

<<<事前質問、意見等>>>大川より

1) 今回のこども計画、かなり幅広い、→せめて事務局側の年齢別（又は学校種別？未就学児、小、中、高、高等教育、若年層社会人、等と）の担当者を委員に示してほしい→これにより、各委員が質問したい情報を専任者（担当者）に聞くことが出来るようにしてほしい。
(あいまいな発言に終わらないように、より具体性のある、意味のある返答を期待するので)

2) 今までの子ども関連計画に対する「評価」として、「委員からの評価」が在っても良いのではないか？むしろ、それが毎回必要ではないか？(長く委員をされている方々がみえるので)

3) 村木担当副参事より説明のあった「…津市立幼稚園は、津市全体の幼児教育をしっかりと浸透させていくハブ的な役割を担い、私立の幼稚園等と連携を図りながら、…」とは具体的にどのような動きか？ もっと細かく言えば、「少人数の園で可能な“ハブ”的役割」とは何か？その他の園は公立園さんよりはるかに大きいが、その意義とは何か？特定の役割の中での「ハブ的役割」は具体的に何か？市内の園にどのような影響を想定しているのか？

(参考、議事録より再掲)

・村木担当副参事； 津市立幼稚園は、津市全体の幼児教育をしっかりと浸透させていくハブ的な役割を担い、私立の幼稚園等と連携を図りながら、…

・事務局； 大川委員、柳瀬委員から事前に頂きました意見等の対応につきまして、これまでの説明と重複する部分がありますが、事務局から改めて御説明をさせていただきます